



山口大学ダイバーシティ推進室

Yamaguchi University Diversity Promotion Office

DAI ラボを軸とした 産学公連携による やまぐちの女性研究者 研究活性化プログラム



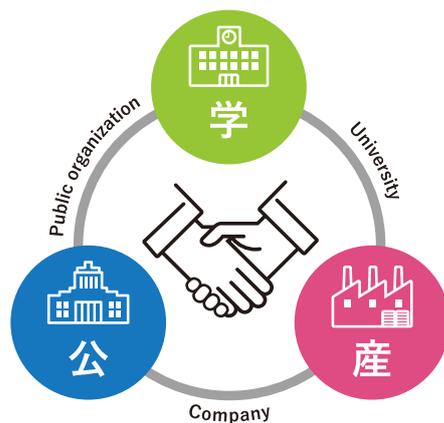
令和2年度 科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)

「第5期科学技術基本計画」「第4次男女共同参画基本計画」において、科学技術イノベーションの基盤的な力の強化に向けて、女性の活躍促進に関する方向性が盛り込まれており、政府として、女性研究者等の活躍に向けた取組が進められています。

本学においても、女性研究者比率や研究力の向上を目指すとともに、山口の地域課題である女性の活躍推進のために、県内の教育機関、企業、地方自治体とコンソーシアムを組み、科学技術人材育成費補助金「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」(以下「本事業」という)へ申請し、採択に至りました。

本事業は、女性研究者のライフイベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備や研究力向上のための取組及び上位職への積極登用にに向けた取組を支援するものです。

本学を代表機関として、共同実施機関である山陽小野田市立山口東京理科大学、宇部工業高等専門学校、宇部興産株式会社、株式会社トクヤマ徳山製造所とともに以下の取組を行います。



取組 ① 女性研究者の研究力向上 ② 女性研究者の増加 ③ 女性の上位職登用

また、上記5機関だけでなく、地域に影響力を持つ協力機関とともに、「やまぐちダイバーシティ推進加速コンソーシアム」を組織し、新設する「DAI (Diversity×AI) ラボ」を事業運営のエンジンとして、地域全体に女性活躍の期待感を広め、ダイバーシティの推進を加速していきます。

事業期間：令和2年度～令和7年度(令和4年度まで補助金交付)

事業期間：令和2年度～令和7年度(令和4年度まで補助金交付)

女性研究者数値の現状と目標

女性研究者比率

目標：21.5%



17.4%

理系学部
の
女性研究者比率

目標：20.0%



17.3%

上位職(教授以上)に
占める女性研究者比率

目標：13.0%



11.1%

大学の意思決定機関に
おける女性比率

目標：10.0%



7.6%

山口大学の取組に関する課題

課題① 女性教員比率が伸び悩み、意思決定に関わる女性比率が低い。

課題② 上位職(教授以上)に占める女性研究者の割合が低い

課題③ キャンパスが地理的に離れており、異分野融合研究の実施が困難

科学技術人材育成費補助事業

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)

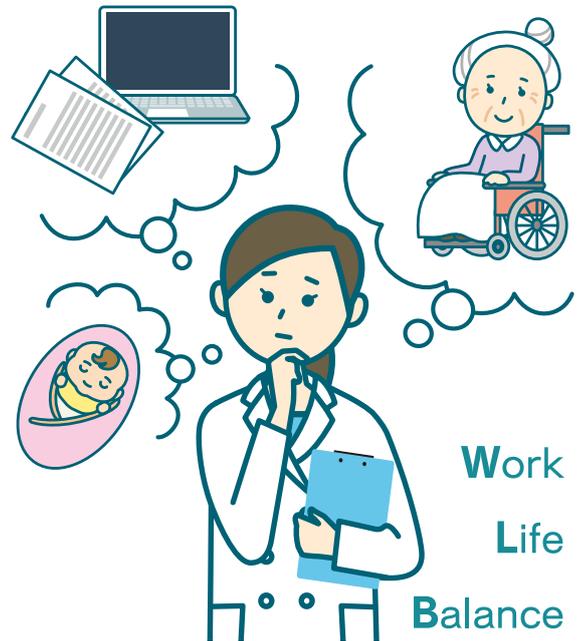
とは？

我が国における女性研究者の割合は、欧米の先進諸国と比べると未だ低く、本学も例外ではありません。

多様な視点や発想を取り入れ、研究活動を活性化するためには、女性研究者の増加を図るとともに、女性研究者が能力を最大限に発揮できるよう、出産・子育て・介護等のライフイベントと研究が両立可能な環境の整備や研究力向上のために取り組むことが重要です。

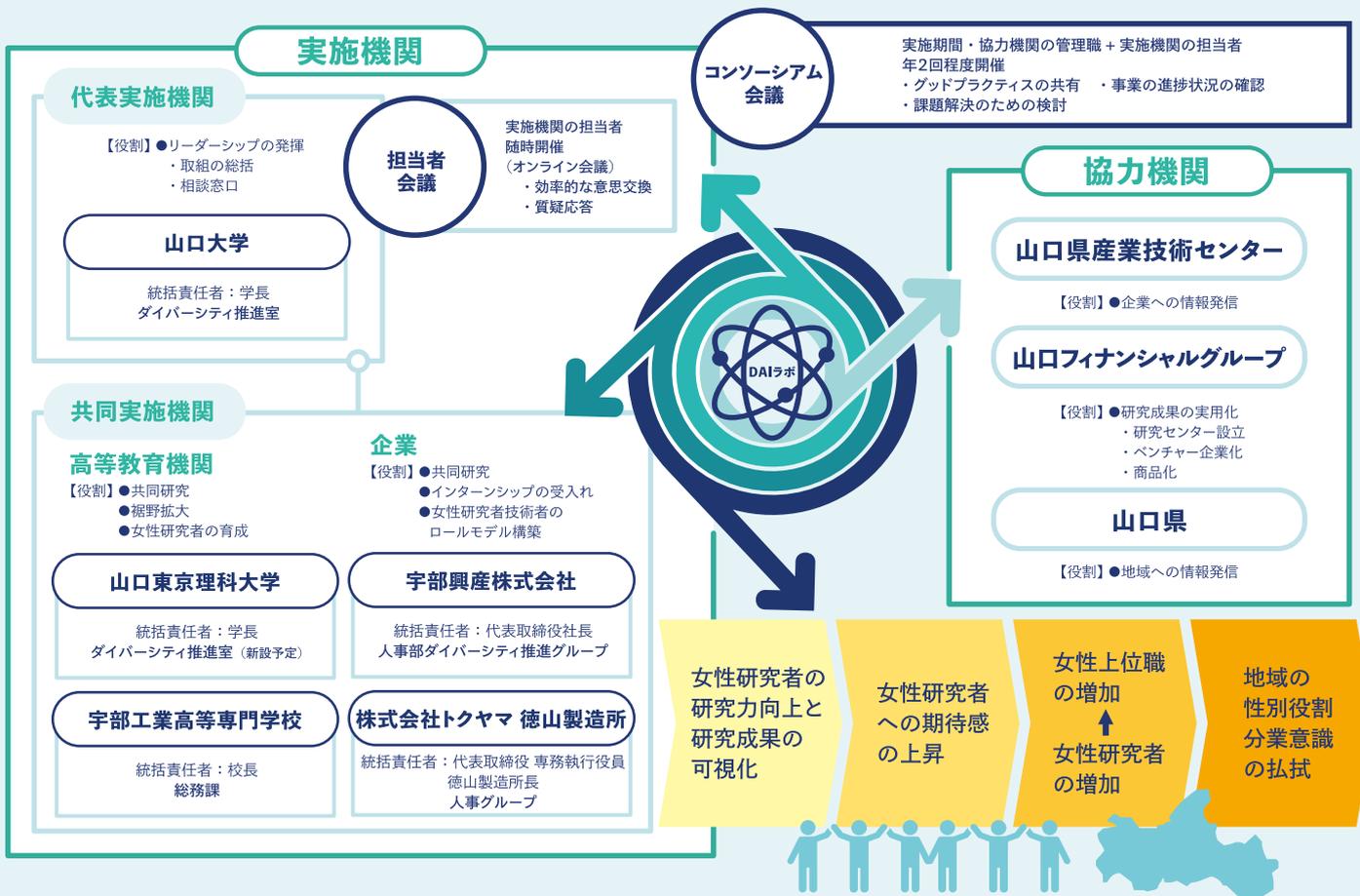
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」では、研究環境のダイバーシティを高め、優れた研究成果の創出につなげるため、女性研究者のライフイベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備や、女性研究者の研究力向上のための取組、女性研究者の積極的採用や研究中断、あるいは離職した女性研究者の復帰・復職支援及び女性研究者の上位職への積極登用に向けた取組を支援するものです。

なお、本学が採択された「牽引型」では、大学や研究機関、企業等が連携しながら、上述の取組を行い、さらには地域や分野における女性研究者の活躍促進を牽引することを目指します。



本事業の組織体制

やまぐちダイバーシティ推進加速コンソーシアム



取組・支援内容

山口大学では、女性が活躍できる、個性や能力を最大限発揮できる大学を目指し、取り組んで参ります。

研究力向上

AI 研究デザインプロジェクト	研究に AI を適用することで、研究の活性化・効率化を図ります。 ※詳細は裏面をご参照ください。
論文投稿支援	論文投稿に必要な経費（投稿料・校閲料等）の支援を行う制度です。
研究補助員制度	ライフイベントにより十分な研究時間を確保できない研究者の研究活動の継続と研究力向上を図ることを目的として、研究補助員の雇用費用を支援する制度です。
研究活動復帰支援制度	ライフイベントによる研究活動の一時中断から、研究活動への復帰とその後のキャリア継続を図ることを目的として、論文投稿料や学会参加費等を支援する制度です。

女性研究者増加

女性研究者ネットワーク	それぞれの機関の中では少ない女性研究者ですが、山口県内の女性研究者が交流することで、意見交換を行ったり、ロールモデルやキャリアパスにつなげる機会を提供します。
女性研究者メンター制度	着任して間もない女性研究者（メンティ）に対し、教育・研究や大学運営等の業務上のさまざまな疑問や悩みを相談できる先輩教員（メンター）をマッチングする制度です。本学に着任後間もない女性研究者等（概ね 2 年）が対象になりますが、お悩みのことがあれば、着任時期に関わらず、制度が利用できる場合があります。
シーズ集の発行	山口大学の女性研究者についてのシーズ集を作成・発行します。（発行は令和 4 年度予定）原稿作成について、来年度ご依頼しますので、ご協力をお願いします。このシーズ集は共同研究や地域連携などを促す部署や自治体での利用、また学生にとってのロールモデルとして提示します。
学部別女性研究者増加プラン策定	学部ごとに女性研究者比率計画を策定し、女性研究者増加を目指します。

ワーク・ライフ・バランス支援

※ライフイベント：出産・育児・介護のことを指します。
※対象や支援内容の詳細はホームページをご覧ください。

長期休暇中の学童保育	小学校の長期休暇（夏・冬・春休み）に、学内学童保育「ヤマミィ学級」を実施します。
一時保育	幼児を対象として、必要に応じて一時保育を実施します。 保護者や利用人数によりお引き受けできない場合もあります。
病児保育施設等利用助成制度	小学校 3 年生までの児童が病児保育または病後児保育を利用した際の保育料の 2 分の 1 の額（1 日 1,000 円を上限）を支援する制度です。
介護支援制度	教職員の仕事と介護の両立支援のために「NPO 法人 海を越えるケアの手（シーケア）」と法人契約を締結しています。本学の教職員はシーケアが提供する①メール・電話・FAX・対面相談（無料）、②代行業務（有料）を利用することができます。
カウンセリング相談	臨床心理士の専任カウンセラーが、職場や日常生活などにおけるあらゆるご相談及びリフレッシュのための会話等に対応します。

当初、短期海外渡航支援を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、在外研究が出来ない状況です。その中で、海外渡航準備支援についてのアイデアや意見があれば、是非お知らせください。支援を検討します。

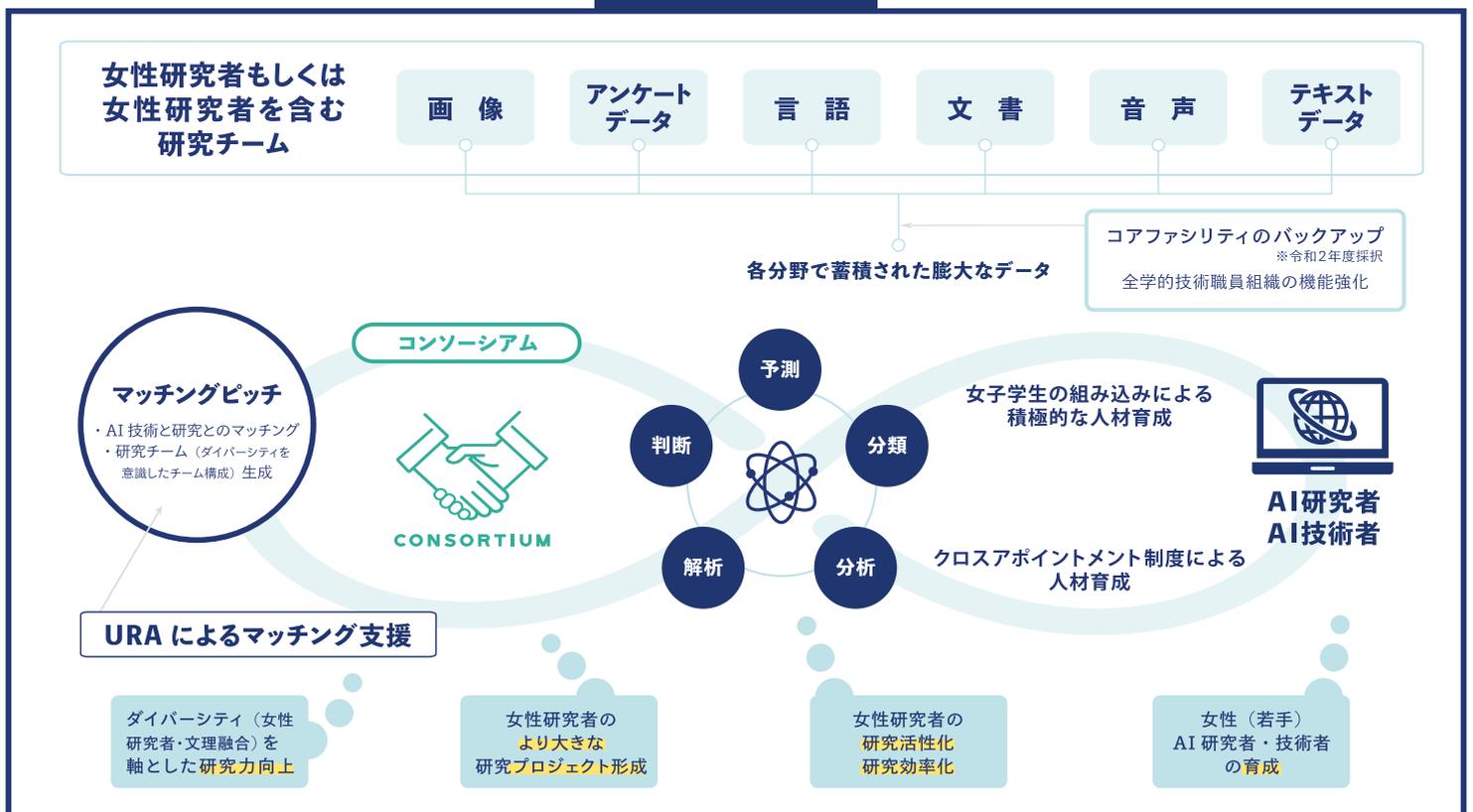
DAI (Diversity × AI) ラボをご活用ください!

DAI (Diversity × AI) ラボとは?

AI 解析が可能なラボラトリー (全学共用 AI サーバーを使用) を新設します。
DAI ラボは、女性研究者を含む研究チームが利用でき、研究に AI 技術を活用することで、研究の効率化と活性化を支援します。また学部間や他組織を含めた女性研究者の共同研究を促進することを目的としています。



AI デザインプロジェクト / DAI ラボ



編集・発行 山口大学ダイバーシティ推進室

〒753-8511 山口県山口市吉田 1677-1 (事務局 1 号館 3 F)

TEL : 083-933-5997 FAX : 083-933-5024

E-mail : ydpo@yamaguchi-u.ac.jp

URL <http://www.yamaguchi-u.ac.jp/institute/ydpo>